

平成31年度採用 社会福祉士

障害福祉課 扇田 さおり



○ 大東市を志望した理由

社会福祉士として、困っている人の身近な相談先である市役所で働きたいと思っていたところ、大東市の職員募集案内を見つけました。大東市について調べていく中で、福祉分野に注力している市だと感じたため志望しました。



○ 実際に働いてみた感想

障害福祉課での社会福祉士としての仕事は、個別ケースの相談対応や訪問、障害福祉サービスの支給決定、障害者虐待への対応などです。私は児童養護施設や社会福祉協議会での勤務経験を経て入职したのですが、障害分野は初めてだったので戸惑うことも多かったです。特に複雑な課題を抱えたケースや虐待ケースなどの対応については今でも判断に迷います。しかし、障害福祉課には複数名の社会福祉士がいるため、わからないことや悩むことがあれば気軽に相談することができます。また、他課にいる社会福祉士とも連携をとりながら業務を行っています。

障害者の方が、必要な支援を受けながら、生き生きと生活されているのを見るとやりがいを感じます。

○ 受験生の皆さんへ

訪問の際には大東市内を自転車で移動しており、自然豊かな景色やおしゃれなお店など大東市の魅力を日々発見しています。また、大東市には社会福祉士の先輩がたくさんおり、みなさん経験も豊富なので、仕事ぶりから学ぶことが多いです。新卒の方であれば一から丁寧に教えてもらえますし、福祉職として経験がある方であればさらに視野が広がると思います。大東市の福祉をより良くするため、一緒に働く仲間が増えると嬉しいです。

